



岐阜西教区御親化授戒会が、九年振りに国際会議場で行なわれました。五月二十九日～三十一日の三日間で、私達の第九部は最終日でした。

御親化とは言うまでもなく、管長猥下が毎年二、三教区ずつ親しく教化（きょうげ・きょうか）して歩かれることを指します。授戒会ですから、戒名を管

## 管長御親化 教区

## 授戒会について!!

住職・東海康道



長猥下から授けていただき、仏弟子として自らを戒め、心を新たにするといい修行の儀式です。勿論修行ですから、管長様の講座説戒や説教師様の説教をお聞きし、加行礼拝を何十回と繰り返していただきました。短い齋座（昼食）の時間以外、ほとんど自由はなかったと思います。そして、一人ずつ登壇して管長様より、戒名をいただき、送行説教（お別れの説教）の後、管長様を初め、私達の見送りの中、お帰りをいただいたわけです。

感動された戒徒様より御礼の電話もありましたし、後日直接何人もの方から、御礼の言葉もいただきました。

又、管長猥下の侍衣（管長猥下のお世話等をする執事）様は、

### 第四十六号

発行日 平成二十四年七月一日  
 発行所 神護山・崇福弘濟禪寺  
 （岐阜市長良崇福寺町二）  
[www.ccn-aitaine.jp/~soutoku](http://www.ccn-aitaine.jp/~soutoku)  
 印刷所 岐阜東海康道社

「岐阜西教区の檀徒さんは、管長猥下だけでなく、一人ひとりの和尚さん方に頭を下げて帰られ、信心深さに驚かされました。」とおっしゃっていました。

ところで、私事で恐縮ですが、授戒会の前日は朝から諸準備でした。九年前は支所長で事務局も兼ねておりましたので、目の回る忙しさでした。今回は宗議会議員（立法）という立場でしたので、直接諸準備に携わるということはほとんどありませんでした。諸準備が済み、夕方から都ホテルで管長猥下の歓迎会が行われました。その際に、宗議会（昨年九月）で脱原発について質問をさせていただいた四人の中の一人である由をお話したところ、ご自身の見解をお述べになり、意気投合させていだいた感があり、うれしくなりました。この事は誰にも話しませんでしたが、二日目の講座



又安窟（河野太通）管長猥下

説戒の時に、原発の問題にも触れられ、結果的に大巾に時間が長くなり、後で和尚方の、「長かったなあ。疲れた——！」との声を聞くにつけ、複雑な思いにかられました。これは、ここだけの話です。

閑話休題。授戒のあの感激を大切にし、自らを戒めた生き方を肝に銘じ、日々懺悔する生活を目指しましょう。

### 崇福寺地区別授戒戒徒数

地区名	内訳
眞福寺	本戒 6 因縁戒 3
打越	12 10
椿洞	4
上城田寺	1
下城田寺	2
上土居	3 3 1

地区名	内訳	
	本戒	因縁戒
鷺山1	2	1
鷺山2	2	1
加野	2	
下西郷	0	
長良西・北	4	2
長良西・南	25	13
その他	40	19
合計	103	55
		10

一〇三人の方が、授戒会本戒徒として、戒名を授かりました。大変御苦労様でございました。尚、当山の副住職も、西教区全戒徒さんのデータ管理や作製で、二月頃から終了する迄の期間、結構大変であったようです。

**葬儀について書きたかった!!**  
死の準備教育(デス・エデュケーション)

昨年八月に初孫が誕生しました。特に両親達は、ずっと前から名前を考え、入院の準備をどのように子育てをしようかと万全の体勢でその日を迎えたようでした。皆様方も、子供や孫の入園・入学式の準備はしっかりされたと思います。入社式、結婚式等々の準備も同様でしょうね。ところが皆様方、「死への準備

教育」は出来ているでしょうか。気さくな方ならば、「おっさん、まだ若いし!」とか、「御住職そんなこと考えてる暇がありません……!」つてお答えになるでしょうね……。日本では、死についてまだまだタブーという考え方が強く、「縁起でもない。」と相手にされないことも多いようです。

もし家族の誰かが、交通事故や大災害で突然死をされた場合、残された方々は、回りから言われるがままに葬儀を行ったり、家族葬にしたりして、後で後悔された人々が多いようです。葬儀社さんからの高額な請求書に驚いたりして……。

欧米では、ある程度の年齢になると、自分の葬儀に関して「生前契約」を済ませる人が多いそうです。自分の「死生観」を基にし、どのように葬儀を行なってもらいたいかな書面に記し、家族や葬儀社に意志表示するのです。さて、突然死の場合は言うまでもなく、故人の意志表示がはっきりしない場合など、残された施主さん等から葬儀後、「これで良かったのでしょうか?」と質問されることがあります。家族が葬儀後、悩んだり苦

しんだりしないためにも、生前に意志表示することが大切です。欧米では、学校での「死の準備教育(デス・エデュケーション)」も進んでいます。

小児の臓器移植が日本でも始まりましたが、これからは小児に対しての死の準備教育も必要になってきます。親がしっかりと死生観を確立し、小児に対しても各自が死生観を持てるよう教育をしていかなければなりません。親の価値観や考え方だけで、脳死を認め臓器移植に同意するのは、大きな危険性を孕んでいます。

では、なぜ葬儀を行なうのでしょうか。その理由は次の通りです。  
(1) 葬儀を通じ、生前にお世話になった方々に告知し、故人が参列者に、参列者が故人に御礼を伝えあうため。  
(2) 参列者と遺族が悲しみを分かち合うため。  
(3) 非日常的な葬儀という仏事により、故人にその死を認知させ、その魂(霊)を送るため。  
以上述べた通り、人間は一人で生きていくことは不可能であり、様々な因縁(つながり)の中で「人」とならせていただく訳ですから、「死」はその人だけ

のものではなく、家族だけのものでもないということです。

現代社会では、「密葬」「家族葬」「無宗教葬」「直葬」「お別れの会」等々、様々な形式に変化してきております。諸般の事情や故人の遺言等により、右の様な形式で執り行われた御遺族もおられることと思いますが、負の部分もあり、後悔されておられる方々もおられます。

有名人やメディア等の影響もあり、「家族葬」「お別れ会」等という言葉が一人歩きしているようです。その結果、家族葬のつもりが、親族の一部や知人等の一部等にも伝わり、中途半端な葬儀になってしまったという例もありました。又、家族葬という形式で行なったものの、後日伝え聞いて、何ヶ月もの間、弔問客が来られたケースもあつたようです。又、故人の友人達から、「どうして知らせてもらえなかった。」と、問い詰められた方もあつたそうです。

葬儀の意義(1) (3)をよく頭に置き、故人・遺族・知人等が、後々後悔しないよう、よく考えて遺言したいものです。魂(霊)を送るといふ儀式の大切さに気付いて下さい。

# お盆

「新盆しんぼんや悲しいけれどいそいそと」という俳句があります。田口秋思堂という俳人の作です。

檀家さんの中には、余命を告知されて御家族を亡くした人、本人も家族も病気を治せると信じておられたのに、あつさりで見送らざるを得なかった人、はたまた三桁の大往生を見送られた方々もおられました。檀家さんではありませんが、私の知人は、自死で御主人を若くして亡くされました。

心の整理が出来た人、まだまだ落ち着けない人、傷心の真っ只中におられる人……。でも、初盆はつぼんがもうじきやってきます。この歌は、寂しい中にもお盆の準備をすることで、亡き人に何かが出来る嬉しさを表しています。

お盆は言うまでもなく、亡くなった人の「魂たま(霊たま)」を家(床の間に新しい莫摩もも)に招いてもてなすという日本古来の考え方で、仏教の盂蘭盆ぼんぼんの儀式が結合したお祭りです。

きゅうりの馬(御先祖に速く来ていただく)と茄子の牛(ゆつくりと帰っていただく)をお供

えすることはよく知られており、日本的な風習なのかと思っておりますが、意外や意外……。

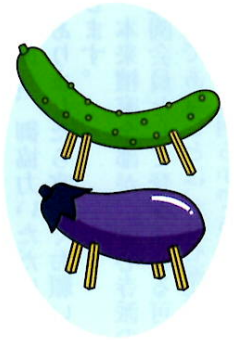
現在、政争・内乱・戦争等一触即発の西アジアの一角にあるイラン辺りでは、かつて先祖祭りの儀式が盛んでした。きゅうりや茄子の原産地ということ、それらがお供えにされたのであろうと言われており、日本のお盆のお飾りに影響を与えたのではないかと推察されます。

亡き人は、私達が思い出せばいつでも私達のそばにいます。思い出と共に私達のそばにやってきて、その後には帰って行くのです。

先祖(霊・魂)は、言いかえれば命(いのち)の事です。日常生活に忙殺され、余裕のない私達……！

せめてお盆の時期くらいは、命のよりどころを温かくもてなしたいと思いませんか!?

因みに、「迎え火」と「送り火」の時に、「遍上人が念仏を唱えて踊ったのが、後に盆踊りとなって今のように盛んになったそうです。上人は、鎌倉時代に、浄土宗の一派として時宗の開祖と



## お寺からの手紙 32

### 足の裏あしらのうらにきく

坂村真民さかむらまみさんの「足の裏あしらのうらにきく」という詩を紹介します。

ある朝、足の裏あしらのうらにきいてみました。足の裏あしらのうらよ、お前はかなしくはないかい。いつもきたない所ところばかりをふんでいて、腹はらのたつことはないかいと。すると足の裏あしらのうらが微笑して答えました。腹はらのたつなんて、とんでもないことです。そんなことを一度も思っただことはありません。考えてごらん下さい。体のなかで私は一番幸せ者さいはつしあせものですよ。

なぜなら何万年何億年とつづいてきている地球と、いつもじかに接しているのです。ありがたいものだといつも感謝こそすれ、不平に思ったことはまったくありません。

右の詩を読んでどう感じましたか。もしも、あなたが足あしだったら、目めや舌したや耳みみの方が良かったと思うのではないでしようか。私達人間は、どうしても他ほかと比べて、不満ふまんを言いがちですね。

しかし、他ほかと比べることをやめれば、今自分のいる環境をそのまま受け入れることが出来、不満ではなく「ありがたい」「ありがとう」という感謝の言葉が口から飛び出してくるのです。「今の自分そのまま、ありがたい」と思えば、あなたは幸せしあわせ这件事情ことなんですよ……!!



### 平和の鐘を撞く!!

七月九日は岐阜空襲の日です。昭和二十年七月九日の出来事で、市内の約八割が焼け野原となり、約九百人の人達が犠牲になりました。菩提を弔うと同時に、不再戦の誓いを新たに、平和について考えましょう。鐘は九時からどうぞ……!!

### 初盆を前にして

「初盆を前にして」という仮題で、お話をさせていただきます。(無料)  
 ◎期日：七月二十一日(土) 午後一時～  
 ◎場所：長良セレモニール野々村  
 (長良西野前三九一) (二九四―九三三)  
 ◎講師：崇福寺住職

### 夏休みお経と坐禅の会

夏休み中にお経を習い坐禅をしましょう! 参加者が少なくなつておりますので、子供会等でも挙つて御参加下さい。大人になつてからの良い思い出作りをしてみませんか。

七月三十一日(土)から三十日(月)まで  
 ■朝七時十分から八時十分まで  
 ■崇福寺本堂にて



### 山門施餓鬼

八月一日(水) 午前十時半～  
 (※眞福寺地区の方は別の日です。)

### お盆の棚経

七月十三日(金) 十五日(日)  
 八月十二日(日) 十五日(水)

※特に八月は、八日前後から十七日前後まで回っております。

### 八月の例会お休み

「ビハラー長良学会」「写経」喫茶話「御詠歌」お休みです。

### 信長祭

十月六日(土)～七日(日)  
 崇福寺無料公開。六日午前当山にて信長・信忠親子追悼供養。

### ビハラー満天星のコンサート

十一月二十一日(水) 午後一時三十分からの予定です。

### 東日本大震災 花園会見舞金現況!!

約一年三ヶ月程前の三・一一、一東日本大震災被災花園会員様に対して、花園会員として相互扶助の精神で、一軒当り出来ることならば、二千円位のお見舞金を拠出していただけないかという御要望が、妙心寺派からありました。あくまでもお願いということでしたので、その主旨を崇福寺花園会員様にもお知らせし、地区の役員さん等のお力もお借りし、下の様な金額になりました。誠にありがとうございます。期限は来年の三月三十一日迄ということにはなっておりますが、取りあえず六月中に送金致しました。今後共、御協力いただける方がありましたら宜しくお願い致します。本来檀家全部が、妙心寺派の花園会員として登録される可き筋であることは、「妙心派宗制」に因つても明らかであります。

全員加入に少しでも近付くことを願っております。御加入のほど宜しくお願い致します。

### 花園会見舞金現況

地区名	見舞金額
眞福寺	九二、〇〇〇
打越	七七、〇〇〇
椿洞	五一、〇〇〇
上城田寺	二八、〇〇〇
下城田寺	一一、〇〇〇
上土居	二四、〇〇〇
鷺山1	一六、〇〇〇
鷺山2	二五、〇〇〇
加野	二七、〇〇〇
下西郷	一三、〇〇〇
長良西・北	一七、〇〇〇
長良西・南	五九、〇〇〇
その他現金	四四、〇〇〇
その他振込	一一、〇〇〇
小計	六一四、〇〇〇
東海康道個人	四〇〇、〇〇〇
合計	一、〇一四、〇〇〇

### 崇福寺遠諱

期日：平成二十五年 五月十四日(火) 友引  
 前日五月十三日(月) 宿諱  
 大導師：又玄窟(河野太通)  
 管長祝下

### 哀悼

昨年師走、長良の花園会員(女性)様が家屋全焼でお亡くなりになりました。本派よりのお見舞金や御供品等がお供えされました。哀悼の意を表します。